

白山ユネスコエコパーク拡張登録決定 会長コメント（概要）

H28. 3. 20(日)

このたび、ペルー共和国のリマで開催されていた、第28回ユネスコMAB(まぶ)計画国際調整理事会におきまして、白山ユネスコエコパークの拡張登録申請が承認されました。

白山ユネスコエコパークの拡張登録が決定したことを、大変喜ばしく思っており、関係各位のご尽力に感謝申し上げます。

白山ユネスコエコパークでは、白山を取り巻く富山県南砺市、石川県白山市、福井県大野市・勝山市、岐阜県高山市、郡上市、白川村の4県7市村が連携し「移行地域」を設定する拡張登録の申請に取り組んできました。昨年8月に国内推薦が決定し、9月にユネスコへ申請書を提出していたところです。

白山には、白山信仰の歴史や多様な高山植物、山村の文化など、魅力的な資源が数多くあります。

登録決定を契機に、これからも、環白山地域がますます連携を深め、新たな魅力を創り出して世界に発信し、持続可能な地域づくりを進めていきたいと考えております。

平成28年3月20日

白山ユネスコエコパーク協議会
会長(白山市長) 山田 憲昭